

平成23年行政事業レビューシート (総務省)

事業名	一般戦災死没者の慰霊事業経費		担当部局庁	大臣官房		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和52年度～		担当課室	総務課管理室		室長 北原 久		
会計区分	一般会計		施策名	VII-1 一般戦災死没者追悼等の事業の推進				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	総務省設置法第4条第1項第91号		関係する計画、通知等					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	戦災の状況を後世に伝えるとともに平和の尊さを再認識させ、一般戦災死没者の追悼に資するもの。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	政府主催の全国戦没者追悼式等への一般戦災死没者遺族代表参列旅費を国費で負担し、先の大戦における一般戦災死没者の追悼に関する調査や資料の展示会等を実施。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 業務委託等 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)			20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
	予算の状況	当初予算	39	38	35	27	27	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	39	38	35	27	27	
	執行額		33	32	32			
執行率(%)		85	85	93				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (年度)
	本事業は、一般戦災死没者の追悼に資することを目的としており、数値目標をもってアウトカムを設定することは馴染まない。		成果実績	—	—	—	—	—
			達成度	%	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	戦災に関する展示会の来場者数増加は、一般戦災に関する国民の理解を深め、次の世代に伝えていくことにつながることから、指標として設定		活動実績 (当初見込み)	人	1,084	1,013	1,197	—
					(700)	(800)	(1,200)	(1,200)
単位当たりコスト	本事業は、一般戦災について次世代へ継承していくこと自体が追悼に資するものであり、その一部である展示会の来場者数をもって、本事業の効果を測ることは適当とは言えない。		算出根拠					
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	旅費	6.7	6.7	単価の見直し				
	通信運搬費	0.3	0.3					
	会議費	0.2	0.05					
	雑役務費	0.1	0.1					
	委託費	20	20					
	計	27	27					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ・用途・費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績・成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	○	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	委託事業については引き続き契約の適切性等の視点(改善済)を踏まえ、継続して要求する。		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善	調達方法等を見直し、経費の節減に努める。		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
業務の効率化を図りつつ、引き続き経費の節減に努める。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

総務省
32.2百万

A. 一般戦災遺族
5.7百万円
〔 追悼式参列旅費 〕

【企画競争】
B. (株)NHKグローバル
メディアサービス
20百万円
〔 戦災史実調査・啓発
ビデオ制作・展示会開
催 〕

E. 個人 (50名)
0.4百万円
〔 戦災史実調査取材・啓発ビデオ
制作・展示会講演協力謝金 〕

【企画競争、少額随意契約】
C. 民間会社 (3者)
5.8百万円
〔 普及啓発資料作成
応札者数2者 〕

D. 常勤職員
0.7百万円
〔 職員への旅費等 〕

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロック
 ごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
B.(株)NHKグローバルメディアサービス			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
技術費	戦災史実調査、啓発ビデオ制作、展示会開催	4.61			
製作諸費	戦災史実調査、啓発ビデオ制作、展示会開催	4.32			
人件費	戦災史実調査、啓発ビデオ制作、展示会開催	3.63			
会場・機材費	啓発ビデオ制作、展示会開催	1.82			
企画・広告費	戦災史実調査、啓発ビデオ制作、展示会開催	1.39			
旅費・謝金	戦災史実調査、啓発ビデオ制作、展示会開催	1.59			
製作管理費	10%	1.74			
消費税	消費税	0.95			
計		20.05	計		0
C.(株)アドレッサンス浪漫堂			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
製作企画費	啓発まんが作成	1.3			
人件費	原稿作成、監修、デザイン	1.9			
資料・取材費	写真手配、写真リース、取材費	0.4			
交通費	取材	0.1			
進行管理費	10%	0.3			
計		4.0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A. 一般戦災遺族

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	旅費	0.07		
2	個人B	旅費	0.07		
3	個人C	旅費	0.07		
4	個人D	旅費	0.07		
5	個人E	旅費	0.07		
6	個人F	旅費	0.07		
7	個人G	旅費	0.07		
8	個人H	旅費	0.07		
9	個人I	旅費	0.07		
10	個人J	旅費	0.07		

B. (株)グローバルメディアサービス

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)グローバルメディアサービス	普及啓発資料原稿作成	20	企画競争	
2					
3					

C. 民間会社

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)浪漫堂	普及啓発資料原稿作成	2.8	随意契約	
2	(株)山藤三陽印刷	普及啓発資料の印刷	1	少額随意契約	
3	(株)サンテックサービス	普及啓発資料の梱包発送	0.8	少額随意契約	
4					
5					

D. 常勤職員

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	職員旅費	0.14		
2	個人B	職員旅費	0.1		
3	個人C	職員旅費	0.08		
4	個人D	職員旅費	0.06		
5	個人E	職員旅費	0.06		
6	個人F	職員旅費	0.06		
7	個人G	職員旅費	0.05		
8	個人H	職員旅費	0.04		
9	個人I	職員旅費	0.04		
10	個人J	職員旅費	0.03		

E. 個人(50人)

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	個人A	謝金	0.02		
2	個人B	謝金	0.02		
3	個人C	謝金	0.02		
4	個人D	謝金	0.02		
5	個人E	謝金	0.01		
6	個人F	謝金	0.01		
7	個人G	謝金	0.01		
8	個人H	謝金	0.01		
9	個人I	謝金	0.01		
10	個人J	謝金	0.01		